

11 住み続けられる
まちづくりを



登下校メールサービスを導入しました



区立小学校の児童が無事に登下校していることを、保護者の皆様にメールで通知するサービスを導入し、令和2年9月よりすべての区立小学校で稼働を開始しました。このサービスは、区立小学校に通う1～3年生までの児童にICタグを渡し、児童が校門を通った際に、自動的に保護者へメールで連絡されるもので、利用料は無償です。



※本件は、平成29年度より子どもスキップ学童クラブに導入している、登室・退室の情報を保護者へメールで知らせる入退室管理システムの対象を拡張したものです。豊島区がめざしているSDGsの「住み続けられるまちづくり」の子どもの安全・安心対策に準拠しています。

お問い合わせ 学務課学校運営グループ/3981-1175

ランドセルに入れたICタグ▶

文化財の見方・楽しみ方・その11

巣鴨小学校通学区域の巻

今回は、都電6000形車両についてご紹介します。まだ文化財にはなっていませんが、豊島区や東京の歴史を学ぶ上で“大切なもの”であり、南大塚公園(南大塚2-27-1)に保存されています。

都電は東京都内に敷かれた路面電車で、最盛期には総延長が約230kmに及び、自動車が普及するまで都民の足として親しまれてきました。豊島区域内に路面電車が乗り入れたのは大正元年(1912)で、廃止の直前には7つの路線(系統)が走っていました。

戦後、自動車が普及して道路が混雑しても、しばらくは都電と自動車は共存していました。しかし昭和34年(1959)に、警視庁が軌道内(線路の上)に自動車の乗り入れを許可したため、都電は途端にじゃま者になってしまいます。そして、昭和46年(1971)年までに現在の荒川線を除く、すべての路線が廃止になり、東京の公共交通はバスと地下鉄へと移っていきました。

この6000形・6162号車は、昭和24年(1949)に製造され、翌年から青山車庫に配車されました。その後、昭和43年から45年にかけて荒川車庫に所属し、かつての32系統(現在の荒川線)を走り、区民の足として活躍しました。そして、昭和46年に引退し、南大塚公園の隅で静かに余生を送っています。



▲南大塚公園の6000形車両

お問い合わせ 庶務課文化財グループ/3981-1190



田邊学務課長の つぶやき

学務課長2年目になりました。さて、学務課って何をしている課でしょうか。よく質問されます。

学務課は、学校経営、学校保健、学校給食、移動教室、安全対策など学校運営に関わる業務や就学事務、就学援助などの業務を担当している課で、かなり幅広い業務を担っています。この2年目は、まさに新型コロナウイルス対応。学務課のほとんどの業務が変更を余儀なくされました。給食の感染症対策、健康診断の日程変更などなど。また、毎年多くの方が参加される入学相談会をオンラインで開催するなど新たな取り組みも行いました。早くコロナが収束してほしいと切に願っておりますが、コロナとの戦いは、しばらくは続くと思っています。今後も、子供たちのため、コロナに負けない(変化に負けない)学務課で頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

ひとりじゃないよ相談してね

いじめや体罰で
困っていたら

- 豊島区はいじめ根絶に向けて「豊島区いじめ防止対策推進条例」を制定しています。

●豊島区教育センター教育相談

- 名前を言わなくても相談できるよ。LGBTなどの相談もこちらどうぞ。

03-3983-0094

開設日時:月～土曜日(祝日・年末年始を除く)午前9時～正午、午後1時～5時

●豊島区子ども家庭支援センター

- 保護者の方の子育てについての相談や、地域で気になるお子さんの相談もできます。子供の悩みも相談できるよ。

東部子ども家庭支援センター

03-5980-5275

西部子ども家庭支援センター

03-5966-3131

開設日時:月曜日～金曜日:午前9時～午後6時 土曜日:午前9時～午後5時

●アシスとしま

- 子供からおおむね39歳までの若者の悩み、困りごとは「アシスとしま」へ!

03-4566-2476

開設日時:午前8時30分～17時15分(土日祝日を除く)